

数式の記法

通常記法

演算子をオペランドの間に書く



第1オペランド 演算子 第2オペランド

(例1) $(1 + 2) * (3 - 4)$

(例2) $1 + 2 * 3 - 4$

ポーランド記法

演算子をオペランドの前に書く



演算子 第1オペランド 第2オペランド

(例1) $* + 1 2 - 3 4$

(例2) $- + 1 * 2 3 4$

逆ポーランド記法

演算子をオペランドの後ろに書く



第1オペランド 第2オペランド 演算子

(例1) $1 2 + 3 4 - *$

(例2) $1 2 3 * + 4 -$

の例1をポーランド記法と逆ポーランド記法で書いたのがそれぞれ の例1と の例1。例2についても同様